

SNSアカウント乗っ取りによる詐欺事件が発生

～知人になりすまし電子マネーを要求する詐欺に注意～

8月中、SNS（ソーシャルネットワークサービス）のアカウントを乗っ取った犯人が被害者の知人になりすまし、被害者から電子マネーをだまし取る事件が発生しています。

被害に至らない相談も複数寄せられていますので、次の内容を参考に被害に遭わないよう注意して下さい。

～被害の内容～

- ① 携帯電話に知人をかたった犯人から「手伝ってもらってもいいですか。」「電子マネーを買うのを手伝ってください。」「用事があるので先に買っておいてもらってもいいですか。」などと、SNSのメッセージ機能を使用して連絡がくる。
- ② 電子マネーを購入した後、連絡をとると電子マネーのIDを写真やメールで送るように指示される。
- ③ IDを教えた後、SNSでの連絡が取れなくなったので、直接知人に電話をかけた結果、知人が電子マネーの購入など依頼していないことが分かり、知人になりすました犯人から電子マネーをだまし取られたことが発覚する。

～被害を防止するために～

- ☑ 「プリペイド式電子マネーを買って番号を教えて」「コンビニの端末装置を操作して電子マネーを買って」は詐欺！
- ☑ SNSを使用したメッセージで、内容におかしな点がある場合（日本語がおかしい、尋ねたことに答えない等）や、お金を要求するものは詐欺を疑い、すぐに家族や警察に相談する。

